

令和7年度 第5回 揖斐川町教育委員会（議事録概要）

1 日 時 令和7年8月26日（火） ＜開会＞ 午後2時00分 ＜閉会＞ 午後4時00分

2 場 所 揖斐川町役場（3階）研修室

3 出席者

教 育 長 香田 静夫

教育委員 折戸 克明（教育長職務代理）、小林 直樹、松井 乃里子、八幡 雅夫

事 務 局 事務局長 所 貴宏、学校教育課長 富山 哲成、社会教育課長 松久 秀紀

学校教育課 課長補佐 高橋 由利、係長 松浦 亮太

傍 聴 人 中島 勝義

4 次 第

（1）開 会

- ・ 揖斐川町教育委員会会議規則（第7条）に基づいて、会議の開会を宣告する。
- ・ 本会議事録の署名については、規則第19条により、折戸 克明委員を指名する。
- ・ 本日の予定は、諸般の報告と事務局からの連絡、閉会後に研修を行うこととする。
- ・ 本日の議事については、規則第21条に定められた非公開案件が1件。

（2）諸般の報告（教育長）

- ・ 今夏、本町の小中学生は、39日間の夏休みを家庭・地域で過ごした。学校の教育力と同じように、家庭・地域の教育力向上の使命を担うという点で教育委員会の役割の大きさと責任を感じた。例えば、今年度から始まった学校運営協議会を中心に、地域の力を借りて、地域行事・ボランティア活動等を充実させ、子供たちが住民の皆さんと協働し、地域で学ぶ機会が増えていくことを期待している。
- ・ 「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和記念式典」について、80年の節目となる式典が執り行われた。広島市代表の子供たち2名による「平和の誓い」は、私たち大人に向けた痛烈なメッセージだった。教育現場においても、「平和」について考える絶好の機会とするよう、校長を通じて依頼した。
- ・ コミュニティ・スクールの導入については、各校スムーズに滑り出すことができた。今年度の計画にあるとおり、8月18日に学校運営協議会委員対象の研修会を行う予定である。
- ・ 生徒指導上の問題行動への対応（4、5、6月）をまとめた。大きな問題に発展する前に、未然防止、早期対応ができるよう組織を整えていきたい。
- ・ 第1回「揖斐川町学校教育の在り方審議会」を、7月30日（水）に庁舎3階・防災対策室にて開催した。委員17名（3名欠席）、中高生、大学・社会人の6人も参加した。次回は10月9日に開催予定。住民の皆さんを対象にしたアンケートや地区集会なども計画しており、広く町民の皆さんから意見聴取もし、2年間をかけて答申をまとめていく。
- ・ 次年度事務事業構想（サマーレビュー）について、学校教育課〔新規事業の提案〕として、学校の在り方審議会運営支援業務（1,100千円）、「ふたつのふるさと交流事業」（2,000千円）をあげた。社会教育課〔新規・拡充事業の提案〕として、各公民館のトイレ改修工事、空調機器設置工事などをあげた。

（3）議 事

議第11号「令和7年度要保護及び準要保護の児童生徒の追加認定について」（非公開）

（4）連絡事項 等

＜事務局関係＞

- ・ 9月補正予算（教育委員会分）について
- ・ 9月議会について
- ・ 個人情報を含む書類の破棄事案について

＜学校教育課関係＞

- ・ 7月の問題行動の調査について
- ・ 地域学習支援事業「地域学び塾」の実施報告
- ・ 小学生県外研修派遣事業の実施報告
- ・ 中学生海外研修派遣事業の進捗
- ・ 揖斐川町「全国学力・学習状況調査」結果分析の報告

＜社会教育課関係＞

- ・ 中体連等の夏季大会・コンクールの結果報告
- ・ いびがわマラソン 2025 の進捗
- ・ 夏休みの特別講座の報告
- ・ その他

5 今後の定例教育委員会開催

日 時：9月29日（月） 14時00分～（9月開催）

場 所：揖斐川町役場（3階）研修室

＜議長（教育長）＞

- ・ 閉会を宣言する。
全員異議なし

以上、閉会

署名 _____